

「しんちゃん絵本読み聞かせ」の実施



【しんちゃんの質問に答える子供たち】



【少林寺拳法を披露するメイさん】

本年度も、「しんちゃん」こと「NPO 法人ほがらか絵本畑」の理事長：三浦伸也さんが日本よりお越しになり、オークランド補習校の子ども達に絵本の読み聞かせをしてくださいました。今回は、9月12日（木）のBコース小学部の2時間目の授業時に実施していただきました。

まず、しんちゃんは絵本がたくさん入ったかばんの中から、野菜の写真の載った本を手にとって読み出しました。みんなに「これは何だろう？」と尋ねると、子供たちは口々に「キュウリだ。」と答えます。しかし、しんちゃんが次のページをめくると、キュウリの色の皮をむいたバナナが写っていました。そんなおかしい絵本を次々に読んでくれるしんちゃんに、子供たちはどんどん魅了されていきます。他には、「相撲の本」や「どちらを選ぶか尋ねる本」、「会場の誰かが主人公になる本」などを、軽妙なトークとともに披露してくださいました。

さらに、絵本の読み聞かせ以外にも「日本の文化に親しむ活動」として、少林寺拳法の実演やお箸の使い方を競うゲームなどを催していただき、楽しい時間があっという間に過ぎていきました。

絵本の楽しさ、日本文化の良さを再確認することができる、とても有意義なひとときでした。（青柳）



【お箸でピーナッツつかみ競争】



【6年生からのお礼の言葉】

ニュージーランド内日本語補習校の授業研究会

8月14日(水)に、ウエリントン・カンタベリー・ワイタケレの各補習校の先生方を招き、Aコース小学部の自由参観授業と、1年生クラスの国語科「ことばをみつけよう」の研究公開授業を実施しました。

1年生の授業では、11人の児童それぞれが作った縦3文字・横3文字(合計9文字)のクロスワードパズルに教師分を加えた108文字の「特大文字パズル」の中から、できるだけたくさんの言葉を探す活動を行いました。1年生にとっては、言葉探しゲームを楽しみつつ、新たな日本語の知識を増やしたり、それまで学習してきた「ひらがな」の定着具合を確認したりする貴重な機会となりました。

いつもは第3教室で授業を行っているA1クラスですが、当日は補習校で一番広い第1教室で学習をすることができました。授業開始後、まずは学習のルールを確認してから、教室の後ろに設置した「特大文字パズルコーナー」に移動し、みんなで協力しながら、できるだけたくさんの言葉を探しました。その結果、約30分間で100個の言葉を見付けることができましたが、もっと見付けたがっている児童たちをお願いをし、何とか100個で終わってまとめの活動に入りました。まとめの際には、児童は正面の席に戻り、特大文字パズルの中から精選した言葉を教師が板書したものを、それぞれがノートへ丁寧に書き写しました。最後に、1年生が初めて知った言葉について教師から説明を加えると、児童の真剣な表情からは、日本語の面白さを実感している様子がうかがえました。

授業者としては、今回、児童が日本語について、一生懸命様々な考えを巡らせながら(ふかく)、協力して(なかよく)、納得のいくまで(できるまで)学習することができたのではないかと感じています。また、それぞれの補習校の先生方からは、A1クラスの児童が真剣に学習に取り組む姿に対しての賞賛の言葉もいただきました。

最後に、今回の公開授業でのA1クラスの児童の頑張りと、その準備を支えてくださった保護者の皆様のご支援に対して、今一度感謝を述べさせていただきたいと思います。(青柳)



9月の主な予定	
3日(火)~14日(土)	あいさつ運動
17日(火)	中学部統一漢字テスト④
21日(土)	SコースSっ子集会
30日(月)~10月14日(月)	春休み
10月の主な予定	
15日(火)~	授業再開 小学部前期漢字まとめテスト (クラスによって実施日が異なる)
17日(木)~19日(土)	始業式 安全教室
22日(火)~25日(金)	Aコース授業参観・学年会 (クラスによって実施日が異なる)